



徳山大学・周南公立大学 徳周会 会誌

発行所 徳山大学校友会

〒745-8566 山口県周南市学園台 周南公立大学内 TEL&FAX 0834(28)7454

※校友会名称変更については、2pをご覧ください

発行日：令和5年3月25日

発行責任者 國廣 憲 編集責任者 藤井 辰郎



70年代からの最近までのキャンパス全景の変遷です。皆さんはどの時代で青春を過ごされましたか。現在は、令和6年度竣工を目指し、旧1・2・3号跡地に新館が建設中です。



会長挨拶 - 校友会から徳周会への名称変更について -



徳山大学・周南公立大学徳周会
会長 國廣 憲

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本会の運営に対しましてご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、母校「徳山大学」は昨年4月に公立化し「周南公立大学」に名称を変更し、徳山大学の歴史と伝統を引き継ぎながら、知の拠点として、これまで以上に地域に愛され、貢献する大学として歩み始めました。キャンパスは継続的な整備等の中で1号館・2号館・3号館を廃し、新学科棟を建設。来年度中には現在の学部学科を経済経営学部・人間健康学部・情報科学部に改編及び新設し、3学部5学科体制へと移行。経営の安定化を目指しています。

2021年には、徳山大学創立50周年の節目を迎え、盛大な式典を行いました。これから先を見据えた母校の遷移には大きな期待と共に、一抹の寂しさを感じておられる会員の皆様も少なからずおられることと承知しております。しかし、こうした大学の発展も、会員の皆様のご支援があってこそのことと、強く思いをいたしているところです。

本会も2025年には創立50周年を迎えます。新たな大学の発展と共に、この慶事の節目に向けて、本会並びに母校の発展に微力ながら尽力をしてまいり所存です。

本会の名称につきましても、新たに二つの母校を繋ぐ親しみの持てる名称とすべく、役員の皆様より多くのご意見を頂きながら次の通り決定をいたしました。

本学は、公立化に伴い周南公立大学に名称を変更されましたが、定款に徳山大学の「建学の精神」「教育理念」が記載され、建学の精神は脈々と承継されていくこととなります。この精神の連続性を鑑み徳山大学校友会の名称を「徳山大学・周南公立大学徳周会」とすることにいたしました。

最後になりましたが、今後とも、会員の皆様には、これまで以上のご支援・ご協力を頂きますようお願い申し上げますとともに、益々のご活躍を祈念いたします。

懐かしのキャンパス風景



今年の大学祭もポプラ祭として、開催されましたが、その名前のもとになったポプラのある風景です。80年代前半の4号館（学生会館）キャンパス風景です。このポプラは、その後の台風の影響により現在はありません。

ポプラはその後、駐車場脇の土手に植樹されすくすくと育っています。



- 周南公立大学からのご案内 -

周南公立大学基金を創設いたしました

皆様のご厚志をお願いいたします

●基金創設の目的は何ですか

今般「学生の成長のために。地域の発展のために。」を旨とし、学生の修学を積極的に支援するとともに、本学を山口県東部における「知の拠点」として充実させ、地域で活躍する人材の育成や地域の方々の学び直しの場の提供などを通じ、地域の活性化に寄与させていただくことを目的に創設いたしました。

学生が地域から支えられていることを実感する中、充実したキャンパスライフを過ごすことができるよう、そして、大学を生かした持続的なまちづくりを実現するために、様々な基金事業を実施してまいります。

本学が地域貢献大学として、多くのご賛同のもと、その役割を十分に果たし、地域の活力をより高め続けるために、基金へのご寄附につきまして、特段のご協力、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

●基金の主な使い道とその目的は次の通りです

- (1) 学生の修学支援事業（奨学金制度の充実や経済的な支援など）**
→地域で活躍する人材の育成
- (2) 教育・研究活動支援事業（リカレント・リスキング教育の推進や研究環境の整備など）**
→地域の方々の学び直しの場の提供
- (3) 地域連携・地域貢献活動支援事業（インターンシップやボランティアへの支援など）**
→地域活動への学生・教職員の参加
- (4) 国際交流活動支援事業（海外からの留学生の受入促進や交流イベント開催の支援など）**
→グローバル人材の育成や優秀な外国人材の確保
- (5) その他、大学全体への支援事業（大学広報や施設設備の整備など）**
→地域の知的インフラの整備

周南公立大学
基金は
「地域の活性化」
に役立てます

●お申し込み方法

- ①クレジットカード・コンビニエンスストアでのご寄附については、本学 Web サイトからお申し込みください。
- ②金融機関の窓口でのお払い込みの場合は、払込取扱票を郵送いたしますので、学長企画戦略室までご連絡ください。なお、山口銀行と西京銀行からのお振り込みは手数料が無料となります（本学負担）。その他の金融機関からお払い込みいただく場合は、手数料を別途ご負担いただきますようお願いいたします。

●ご寄附の単位

法人…1口 10,000 円（よろしければ 10 口以上をお願いいたします。）

個人…1口 1,000 円（よろしければ 3 口以上をお願いいたします。）

※本学へのご寄附につきましては、税制上の優遇措置を受けることができます。

【本学 Web サイト】



ココからどうぞ！

●その他

「税制上のメリット」や「ご寄附への感謝」等、詳細につきましては、本学 Web サイトをご覧ください。

【お問合せ先】学長企画戦略室

TEL/0834-28-6880

E-mail/gakutyoukikaku@shunan-u.ac.jp

大学祭にてホームカミングディ行われる

周南公立大学としての、初めての大学祭（ポプラ祭）が、令和4年10月29日に行われ、その中で卒業生と大学の交流、再会の場として、昨年に引き続きホームカミングディが開催されました。

松下村塾模築でのお茶会に引き続き、本館6階にて、高田学長よりご挨拶、その後、昨年50周年記念に作成した徳山大学の思い出を綴る記念DVDが上映され、和やかな時間が送られました。



● 新学部構想について ●

周南公立大学では、現在の2学部3学科より2024年度より3学部5学科となる予定で準備が進められています。学部と入学定員は下記のとおりです。いずれも学部学科も、これからの時代になくはならない人材を育成するためのカリキュラムが検討されています。これにより、1学年480人の定員となり、周南公立大学として、大きな1歩を踏み出します。

学部	学科	入学定員
経済経営学部	経済経営学科	160
	スポーツ健康学科	80
人間健康学部	看護学科	80
	福祉学科	60
情報科学部	情報科学科	100
合 計		480

編集後記・お礼

新たに校友会から、徳周会として、スタートしました。コロナの影響で、会員相互の親睦を図る対面の活動同窓会開催が、本部・支部ともここ3年行うことができませんでしたが、今年は再開できる向きとなりました。徳山大学の思い出を大切にしながら、周南公立大学の発展を見守りたいと思います。

一編集スタッフ一

企画広報部長 藤井辰郎（25期）
 事務局長 三嶋隆史（3期）
 中村道陽（11期）
 藤田美恵（事務局）
 印刷デザイン 東洋印刷(有)
 協力 周南公立大学

